

無料経営診断（経営診断実習） のご案内

財団法人社会経済生産性本部
コンサルティング部

< ご挨拶 >

財団法人社会経済生産性本部は、1955年の設立以来、経済活動における人間尊重を基本理念に、(1)雇用の増大、(2)労使の協力・協議、(3)成果の公正配分からなる運動三原則を掲げ、中立機関として、産業界を基軸とした運動を通じて日本経済の発展と国民生活の向上に大きな役割を果たしてきました。

また、当本部「経営コンサルタント養成講座」は、1958年の開設以来、6,000名に及ぶ講座の修了生を輩出し、企業課題の解決を実践できる人材の育成を行ってきました。

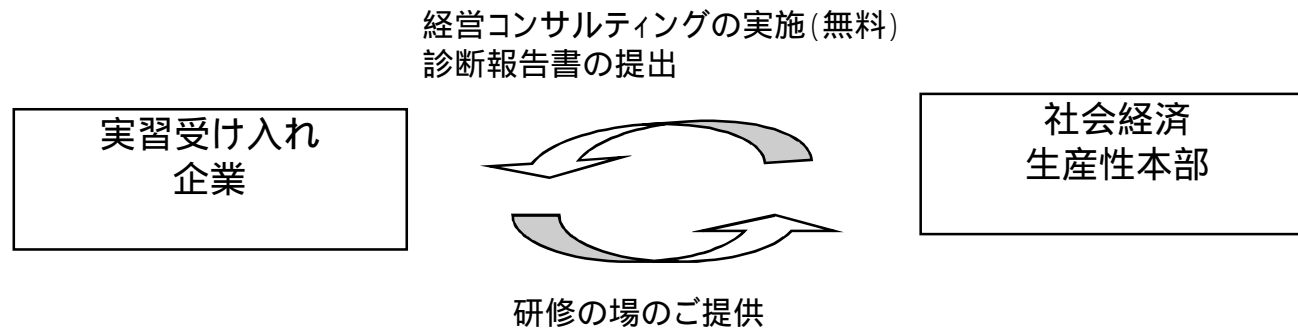
今回ご案内いたします、「無料経営診断」は、「経営コンサルタント養成講座」の1プログラムで、企業様に経営コンサルティングの実習の場をご提供いただくことにより、無料で経営診断を行い、その結果をご報告させていただくものです。

ぜひこの機会に、「無料経営診断」のご活用をご検討いただければ幸いです。



< 無料経営診断とは >

無料経営診断(経営診断実習)は、当本部主催<経営コンサルタント養成講座>の受講者に経営診断実習の場をご提供いただくことにより、無料で経営診断を行い、その結果をご報告させていただくものです。実習の際は、プロの経営コンサルタントの指導のもと、実習生(10名前後で班編成)が、企業へ約2週間お伺いし、幹部の方へのインタビュー、工場や店舗の現場の調査、各種資料の調査・分析等を行い、最終日に診断結果の報告会を行います(後日、詳細な診断報告書をご提出いたします)。



無料診断実習のメリット

1. 無料で経営診断を受けることができます。
2. 「診断報告書」を将来の企業の経営改善に活用することができます。
3. 日頃行えない手間のかかる調査(従業員意識調査等)の実施、経営課題の整理を行うことができます。
4. 企業の経営改善のきっかけとして、社員の改善意欲を高めることができます。

無料経営診断は、次のような企業・組織体におすすめていたします

- 問題点に気がついているが、日常業務が多忙なため手がつけられない。
- 業績は順調であるが、成長を続ける次の一手がなかなか見出せない。
- 自己流で改善は行っているが、客観的な目でアドバイスして欲しい。
- 事業承継のために、会社の問題点を一度全て洗い出したい。
- 有料コンサルティングに興味があるが、費用が高額なのではないかなどの面で不安がある。



企業診断実習の様子 1



企業診断実習の様子 2

< 経営診断実習の種類と内容 >

工場診断実習 : 製造現場等における生産管理の諸問題に焦点をあて、工場等のトータルコストダウンを推進する診断です。

流通業診断実習 : 小売、卸、サービス業について、店舗管理など、流通業に特有な問題を中心に課題解決をはかる実習です。

総合診断実習 : 企業経営の実態を把握し、経営環境の変化を見据えた戦略的な構想を打ち出すため、生産管理・店舗管理の領域に加えて、経営戦略・計画、人事・労務管理、マーケティング、財務管理などのテーマを総合的に調査・分析します。全業種対象です。

<p>工場診断実習報告書</p> <p>第1章 現場作業面における問題点と改善方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ モラルサーベイ ・ 総括工程分析 ・ ワークサンプリング ・ 流れ分析 ・ 6Sと「見える化」の推進 ・ 製造現場の改善方向 <p>第2章 工程管理面における問題点と改善方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工程管理の重要性 ・ 稼働率について ・ 生産計画と生産実績の乖離状況 ・ 工程管理の徹底 <p>第3章 品質管理面における問題点と改善方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 品質管理に関する意識調査 ・ 不良の状況と改善方向 ・ 品質管理体制の再構築 <p>第4章 製品在庫管理面における問題点と改善方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 在庫管理の現状 ・ 製品在庫管理の現状と問題点と改善方法 ・ 倉庫管理、運搬管理面での問題点と改善方法 ・ 在庫削減への取り組み <p>第5章 原価管理面における問題点と改善方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 原価を低減させるためには ・ 業績推移から見た問題点 ・ 実際の製造現場から見た問題点 ・ 重量調査結果からの改善方向 	<p>流通診断実習報告書</p> <p>第1章 当社の現状と課題の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当社の歴史背景と企業風土 ・ 成り行き業績予測 ・ 実態貸借対照表 ・ 関連会社の財務状況 ・ 経営課題の整理とテーマの設定 <p>第2章 マーケティングにおける当社の課題と改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ お客様アンケート ・ F S Pの効果検証・今後の方向性 ・ すぐにできる改善策 ・ より良いスーパーマーケットを目指すための提案 <p>第3章 人事・組織の課題と改善策</p> <p>人的資源の生産性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ モラル ・ 人事制度の現状 ・ 組織の現状、問題点 ・ 目標管理制度の導入 ・ ナレッジ共有化、教育訓練 ・ 時系列整理 <p>第4章 まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当社の今後のポジショニング ・ 当社の将来の展望について 	<p>総合診断実習報告書</p> <p>第1章 現状・課題と経営戦略の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ S W O T分析 ・ 収益構造と財務体質の評価 ・ 重要経営課題 ・ 事業戦略 ・ 損益計画 <p>第2章 売上増加策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 売上増加のための着眼点 ・ 稼働率アップの着眼点 ・ コンセプト力向上による新規顧客の開拓 ・ パフォーマンス力の向上によるリピーター増加 ・ その他の改善提案 <p>第3章 業務改善の視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 売上向上と業務改善 ・ 業務量に対する適正人員 ・ 効率的な作業の確立 <p>第4章 人の活性化</p> <p>現状分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ モラルアップ手法：従業員教育 ・ 目標とインセンティブ ・ モラルアップ手法：評価体系と給与体系 <p>まとめ</p> <p>第5章 経営者に求められる考え方</p>
--	--	--

< 経営診断実習に際してのお願い >

経営診断実習の実施にあたっては、実情にあったより良き診断を実施するために、受入企業様にたいして、次の諸点についてご協力をお願いいたします。

経営資料の提供

財務諸表、組織図は必須です。

その他、テーマに応じて、管理会計資料(月次損益計算書、部門別損益計算書等)、工程管理図、賃金台帳、顧客データ等のご提供をお願いします。

受け入れ体制の整備

- (1) 診断期間中の作業室、および報告会会場の提供
- (2) 現場調査用作業衣の貸与(必要な場合)
- (3) 診断の概要・趣旨に関し社内の周知

費用負担について

インストラクター、研修生の宿泊費、交通費、食事代等診断実習に要する費用は原則として当本部負担で実施しています。ただし下記の場合は、別途費用負担をお願いしております。

- (1) 報告書の刷り増しにつきましては、1部5,250円をご負担いただきます。
- (2) 主要な診断拠点から離れた場所(15km以上)の調査につきましては、交通費の実費をご負担いただきます。
- (3) 周辺施設調査など、地域内での移動が必要な際は、移動手段のご提供をお願いすることがあります。

< 企業秘密の保持 >

企業秘密の保持は診断に不可欠の要件でありますので、診断実習により知り得た秘密は、秘密保持契約を締結し、漏洩のないよういたします。(別掲:倫理規定参照)

< 社員の診断実習参加 >

診断成果を実際の経営に生かすためには、企業と一体になったコンサルティング活動が欠かせません。このため期間中、受入企業様よりの参加者も1~2名受け入れを歓迎しております。その際、参加社員の宿泊費・食費等は受入企業様でご負担願います。

< 企業診断実習中のスケジュール > (例)

日	曜	午前(9:00~12:00)	午後(13:00~17:00)	夜間(宿舎での活動)
1	日		~移動~	19:30夕食後宿舎集合 (全体ミーティング)
2	月	9:30~朝礼出席(ご挨拶) 館内(工場)見学 10:00~経営幹部インタビュー	経営幹部インタビュー	全体ミーティング 課題整理、テーマ設定、 チーム編成 チーム別活動計画作成
3	火	テーマ設定ご報告(社長) チーム別作業(詳細調査)	チーム別作業(詳細調査)	全体ミーティング チーム別活動 (収集情報の分析)
4	水	チーム別活動(詳細調査)	"	チーム別活動 (収集情報の分析)
5	木	"	"	"
6	金	"	"	"
7	土	チーム別活動(改善構想検討)	チーム別活動(改善構想検討)	~休み~
8	日	~休み~	~休み~	チーム別活動(改善構想検討) 全体ミーティング
9	月	チーム別活動(改善案作成)	報告内容の骨子について 会社側との意見交換(社長) 補足調査	チーム別活動 (改善案作成) 全体ミーティング (提言内容の全体調整)
10	火	報告書作成	報告書作成	報告書作成
11	水	報告書作成 報告会準備	報告会準備	報告会準備(リハーサル)
12	木	9:00~12:00 報告会(於、宿舎) 終了	~移動~	

(注)

1) 日中の活動は受入企業様の会議室をお借りして活動させていただきます。

2) 夜間は受入企業様の近隣の宿舎(ホテル)での活動となります。

3) 期間中は、経営幹部の方は、経営幹部インタビュー・報告会は必ずご出席ください。その他、調査等については、適宜ご協力いただく場合があります。

< 募集する実習の期日と所要日数 >

実習名 / 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
工場診断実習 年間11社		10日 5社						10日 5社				
流通業診断実習 年間6社			10日 3社						10日 3社			
総合診断実習 年間28社			10日 3社	8日 3社	8日 3社	8日 4社		8日 2社	10日 2社	8日 4社	8日 3社	8日 3社

年度により、診断実習日程、会社数が若干前後いたしますのでご了承ください。

< 対象企業の目安 >

業種	目安	売上規模	従業員規模
メーカー		3億円以上	30名以上
サービス業・卸・小売業		5億円以上	50名以上

上記は目安です。上記規模に満たない場合もご相談に応じます。

< 最近5年間の実習受け入れ先企業等の業種 >

【食品】

珍味の製造販売、パンの製造販売、和洋菓子の製造販売、麺類の製造販売、納豆の製造販売、水産品の加工販売、味噌・醤油・調味料の製造販売、駅弁の製造販売、清酒・焼酎の製造販売、もやし・カット野菜の製造販売、佃煮の製造販売

【陸運業】

運輸業(自動車の輸送)

【プラスチック加工】

除湿剤容器の製造、100円ショップ用雑貨の製造

【金属製品】

クレーン車の部品製造、自動車のブレーキ・ミッション部品の切削加工、自動車照明用部品の製造、フォークリフト用エンジン部品製造、四輪・二輪のエンジンの重要保安部品の製造、コンピュータ周辺装置などの筐体及び部品の精密板金品の製造、スピーカー部品・自動車部品他製造業(冷間鍛造プレス)

【機械】

生産設備設計制作、プラスチック製造用機器の製造販売、油圧機器類の製造業

【木製品製造】

家具製造および卸売業、木製家具製造販売、マンション用ドア・建具製造

【その他製品】

電気絶縁部品の加工、防虫剤・除湿剤・保冷剤製造、日用雑貨品製造業、加工食品の包装資材の製造、ニット製品の製造販売、高級じゅうたんの製造販売、工業用包装関連の資材・製品の製造販売、ポリエチレン袋製造、段ボールの製造・販売及び包装資材取扱い、染布業、半導体材料などの超精密研磨加工及び洗浄業務、OA機器組立加工・実装(基板)・ゲーム機器組立

【卸売、流通、小売】

洋紙卸売、スーパーマーケット(食料品・日用品)、贈答品小売、石材卸・小売、健康機器等の販売、事務機器・OA機器・事務用品総合卸、サービスステーションの運営、外食チェーン店、婦人服小売

【ホテル業】

ビジネスホテル、温泉旅館

【サービス】

医薬品・化粧品パッケージ印刷・加工、ソフトウェア開発、パッケージ・ソフト開発・販売、クリーニング業・リネンサプライ業、プラスチックフィルムへのグラビア印刷とラミネート加工、商業印刷・証券印刷・出版印刷、レストラン、土木工事請負、リース業

【医療機関】

総合病院

【その他】

老人社会福祉事業

< 経営診断実習メンバーの編成 >

診断実習メンバーは、下記の「経営コンサルタント養成講座」、および「経営コンサルタント養成基礎講座」、「経営コンサルタント塾」の研修生10名前後で編成、経営の診断指導の第一線で活躍する経営コンサルタントが責任をもって実施指導します。

経営コンサルタント養成講座（3ヶ月コース、6ヶ月コース）研修生

経営コンサルタント養成講座（中小企業診断士コース）研修生

経営コンサルタント塾（週末コース）研修生

最近5年間の主な参加企業（組織形態略50音順）

足利銀行 阿波銀行 伊予銀行 群馬銀行 群馬県産業支援機構 興産信用金庫 国民生活金融公庫 埼玉縣信用金庫 埼玉りそな銀行 さがみ信用金庫 さくら情報システム 敷島製パン 四国銀行 商工組合中央金庫 常陽銀行 ソントン食品工業（株）	高山信用金庫 ちばぎん総合研究所 中国銀行 中小企業金融公庫 東京ガス 東邦銀行 栃木銀行 名古屋銀行 八十二銀行 百五経済研究所 百十四銀行 福井銀行 北海道信用農業協同組合連 合会 北洋銀行 北陸銀行 北陸経済研究所	マルホ みずほ銀行 みずほ総合研究所 三菱商事 三菱UFJリース もみじコンサルティング 山形銀行 山形県信用保証協会 山口銀行 山梨中央銀行 横浜信用金庫 りそな銀行 和歌山県信用保証協会 他
---	--	---

< 財団法人社会経済生産性本部とは >

社会経済生産性本部(会長:牛尾治朗 = ウシオ電機代表取締役会長)は、1954年の「生産性向上対策について」の閣議決定に基づき、翌55年に設立された日本生産性本部を母体とする財団法人。産業界を基軸とした運動を通じて、日本経済の発展と国民生活の向上に寄与してきた。コンサルティング事業では、1958年より中堅中小企業の実産性を高めるコンサルティングと経営コンサルタントの育成を実施。企業全体の改革を進める総合コンサルティングを中心に、生産・IE、組織・人事コンサルティングなど幅広いテーマを手がけている。

組織概要

設立: 1955年3月1日

「生産性向上対策について」の閣議決定

(1954年9月24日)に基づき設立

所轄: 経済産業省

職員数: 約350名

会員数: 2,200組織(企業、労働組合、団体、個人)

主な役員

会長	牛尾治朗	ウシオ電機(株) 取締役会長
副会長	椎名武雄	日本アイ・ピー・エム(株) 最高顧問
副会長	香西昭夫	住友化学(株) 相談役
副会長	高木剛	日本労働組合総連合会(連合) 会長
副会長	中島悦雄	全労生 議長、電力総連 会長
副会長	加藤寛	千葉商科大学 学長
副会長	佐々木毅	学習院大学 教授、21世紀臨調 共同代表



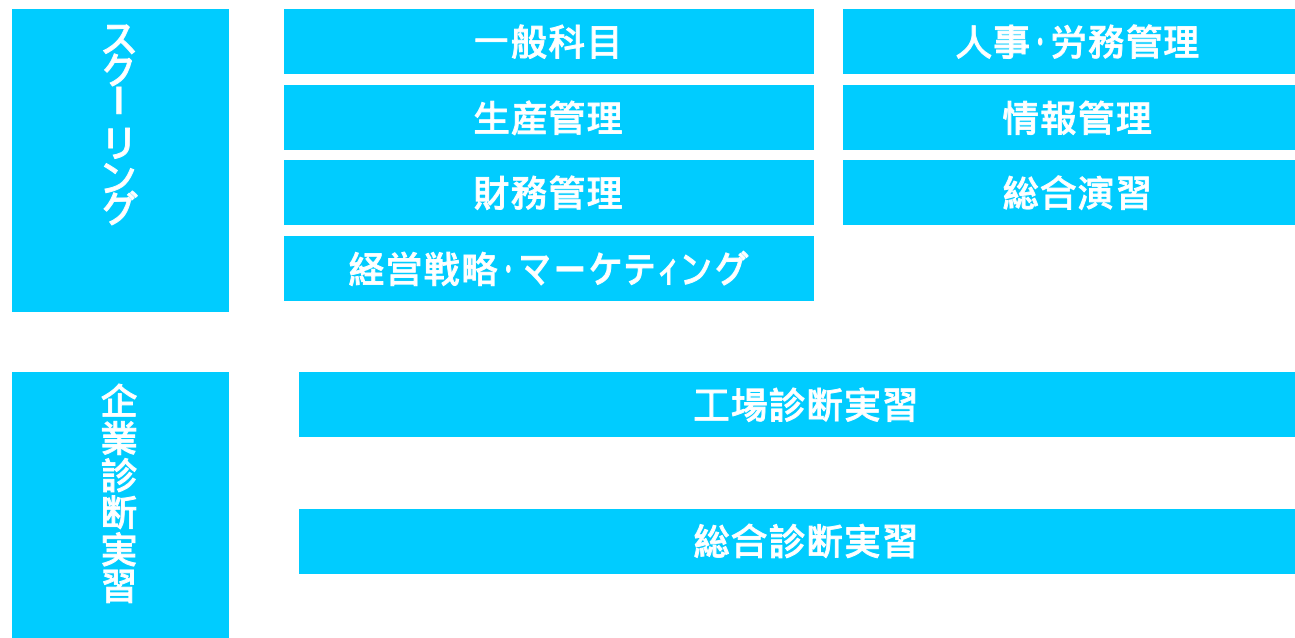
< 経営コンサルタント養成講座について >

経営コンサルタント養成講座は、コンサルティングスキルの習得をめざす各位を対象にした全日制実践型ビジネススクールとして各方面より高い評価を頂いており、1958年の開設以来、多種多彩な業種・職種に6,000名を数える卒業生を輩出している。

3ヶ月という短期にて経営全般の知識・スキルを効果的に修得していただく3ヶ月コース(春期・秋期)と、さらにスキルを深耕されたい方のための6ヶ月コースおよびアドバンスコースがある。

いずれのコースも第一線の経営コンサルタントが指導を行い、体系的な知識の習得はもちろんのこと、実在の企業をモチーフとしたケース・スタディや企業診断実習を通して、実践的なコンサルティングスキルを修得可能なコースとなっている。

3ヶ月講座のカリキュラム



社会経済生産性本部経営コンサルタント倫理規定

- 1．われわれ社会経済生産性本部経営コンサルタントは、生産性向上運動の三原則に基づき、コンサルティングをとおして、生産性向上の推進につとめなければならない。
- 2．われわれは、コンサルタントとして、常に資質の向上につとめなければならない。
- 3．われわれは、依頼者の長期、持続的利益を優先的に考えて行動しなければならない。
- 4．われわれは、個々の経営技術の導入のみに終ることなく、経営者および従業員に原理、原則を十分に理解し応用し得る能力を与え、指導終了後も自力で向上しうることを目標としなければならない。
- 5．われわれは、業種、規模の大小にかかわらず、コンサルティングが有効である企業あるいは組織についてのみコンサルティングを引受ける。
- 6．われわれは、すべて、客観性と、真実性に基づいた判断をしなければならない。
- 7．われわれは、自信と尊厳を保持するが、能力以上の仕事を引受けようとしてはならない。また着手後といえども他のコンサルタントの協力と援助を受入れる雅量がなければならない。
- 8．工作中に得た資料、情報については、その秘密を厳重に保持しなければならない。工作中に得た資料、情報について、発表したいときは、必ず依頼者に事前の諒解をえなければならない。
- 9．依頼者に対しては、コンサルティングの目標、範囲および費用について事前に説明し、その諒解をえなければならない。
途中で計画を変更する必要がある場合も同様である。
- 10．われわれは、人事の斡旋、紹介については、原則として、これを行わない。
- 11．われわれは、依頼者が機械設備等の導入購買をなすに際し、依頼者以外の利益を目的として、斡旋紹介をしてはならない。
- 12．われわれは、自己の業績を吹聴したり、他のコンサルタントまたは団体について、誹謗したりしてはならない。

以上

財団法人社会経済生産性本部 コンサルティング部
高橋、浅野、大野、渋谷

〒150-8307 東京都渋谷区渋谷3 - 1 - 1

TEL:03-3409-1130 FAX:03-3797-1810

URL <http://www.jpc-sed.or.jp>

E-Mail: T.Asano@jpc-sed.or.jp